

10月5日のウクライナ情報

安齋育郎

●イギリスのトラス首相、言い訳に追われる(2022年10月3日、日本語字幕あり)

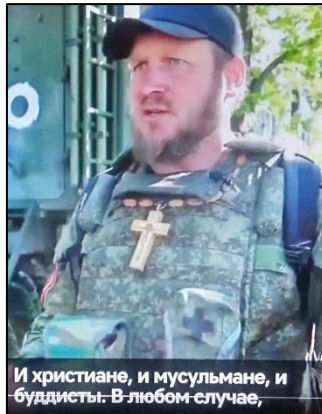
<https://odysee.com/@Jano:7/Elites:6>



●兵士を見舞うローマン・チェボネンコ神父(2022年10月3日)

軍事作戦特別区域の兵士を見舞うローマン・チェボネンコ神父。戦闘状態にある兵士の祈禱を行い、魂を強くする。前線での精神的な支えとして様々な宗派の軍人達から声をかけられる。

<https://twitter.com/morpheus7701/status/1576714531656839168?s=20&t=sJD7MBhs590IJQOXpSaDFg>



●航空宇宙軍の9月29日の攻撃 ドニプロ(投稿:2022年10月3日)

ウクライナ保安庁の総支部がある建物への攻撃により、外国人アドバイザーを含む 35 人が死亡。保安庁職員 40 人が行方不明。

投稿者コメント:保安庁(SBU)のような意思決定施設への攻撃が始まった模様。外国人アドバイザーってどーせ NATO でしょ。 ※安齋注:こういう情報は日本には伝わってきませんので紹介しますが、たくさんの方が殺されています。

★ クピャンスク方向のシンコフカとペトロパブロフカ(ハリコフ地域)の近くに配備されたウクライナ軍(AFU)の第92旅団と第14旅団の集中地域で発射されたミサイル攻撃により、100人を超えるウクライナ軍人と12の軍事装備が排除されました。

✳️ ロシア航空宇宙軍がヤンポロフカ（ドネツク人民共和国）近くのクラスニー リマン方向に配備した AFU ユニットに向けて開始した攻撃により、200 人以上のウクライナ軍人が死亡し、320 人が負傷し、10 台の戦車と 25 台の歩兵戦闘車が破壊されました。

！ キエフ政権は、ニコラエフ-クリヴォログ方向で、ニコラエフ、アンドレイエフカ、クリヴォログに対して同時に攻撃を開始しようとしていました。

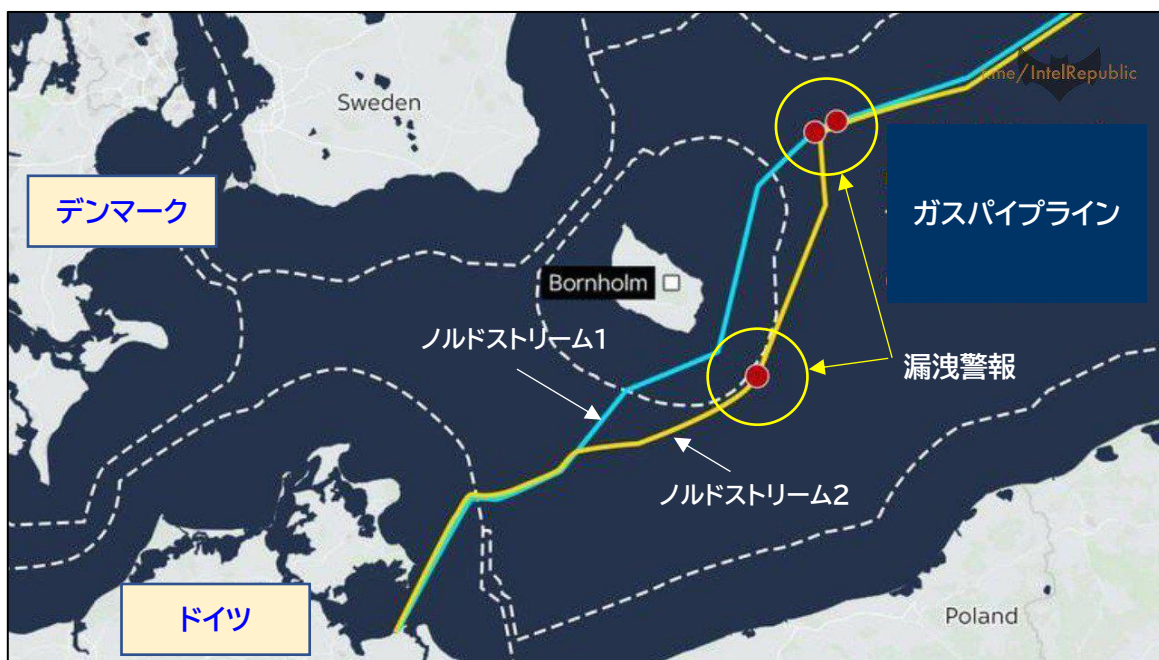
□ 2 個の機甲部隊を含む最大 6 個の AFU 大隊による最も激しい攻撃行動が、ダヴィドフ ブロードに対して行われていました。

□ 同時に、強化された 2 つの AFU 大隊戦術グループが、ブルスキンスコエとコストロムカの近くのロシア軍の陣地に向かって攻撃を行っていました。

□ ロシア軍による頑強な防御と大規模な火力攻撃により、上記のエリアでの敵の攻撃は苛立たしいものになりました。

●デンマークエネルギー省の発表(2022年10月3日)

ガスパイプライン Nord Stream 1 の圧力は安定。漏れは修復完了。



●ハリコフからの避難民、撃たれる(2022年10月2日)

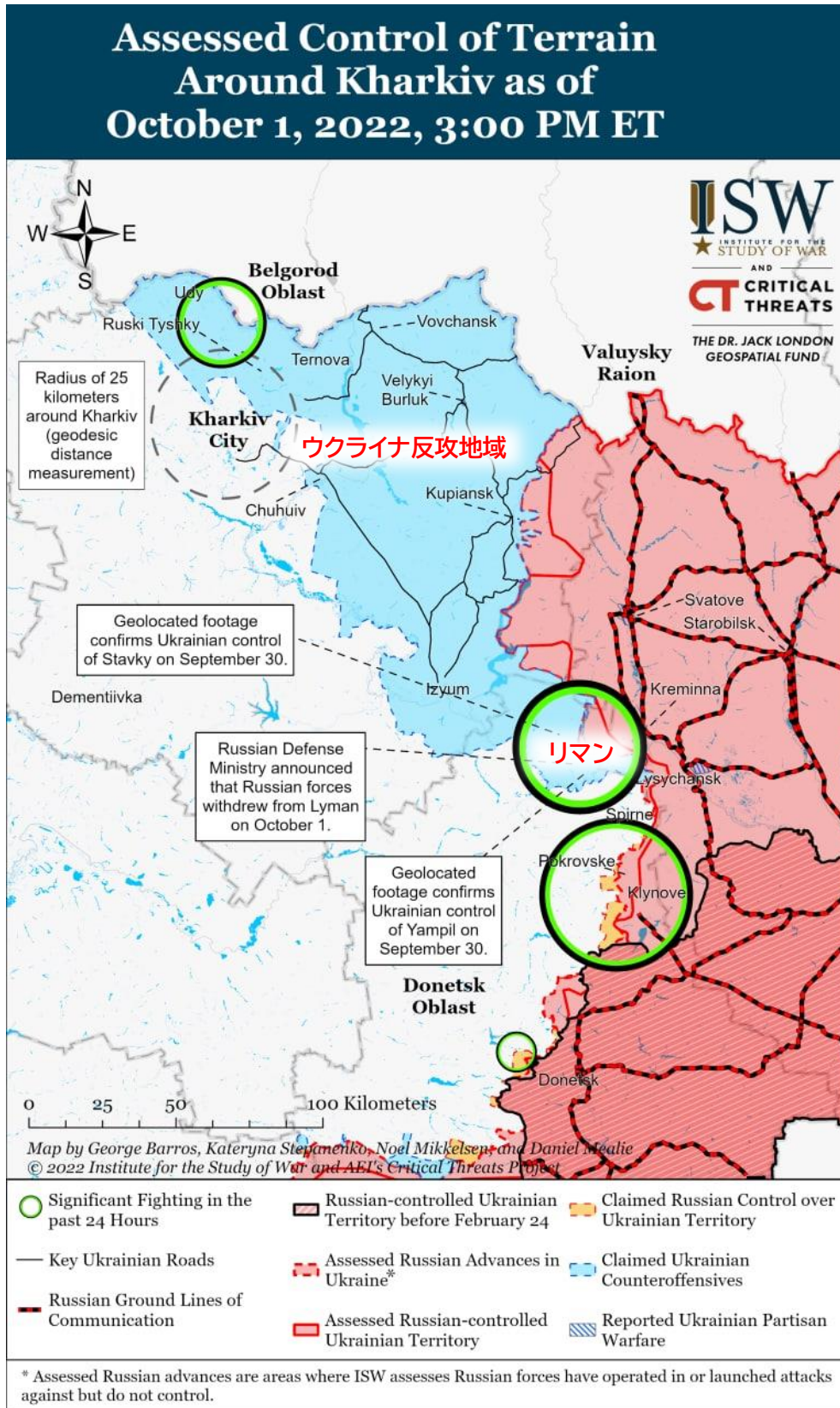
9 月 28 日、ハリコフ地方から避難する民間人の車列がウクライナ軍に銃撃され、子供を含む 30 人が死亡した事件の目撃者。「この母親たちは「子供がいるのよ、撃たないで」と叫び始めたのですが、彼らは聞き入れませんでした。彼らは(私たちを)撃ち始めたのです」。

●欧米、ウクライナへの重装備供与の気配なし(Sputnik,2022年10月2日)



●ウクライナ戦域での攻防(2022年10月3日)

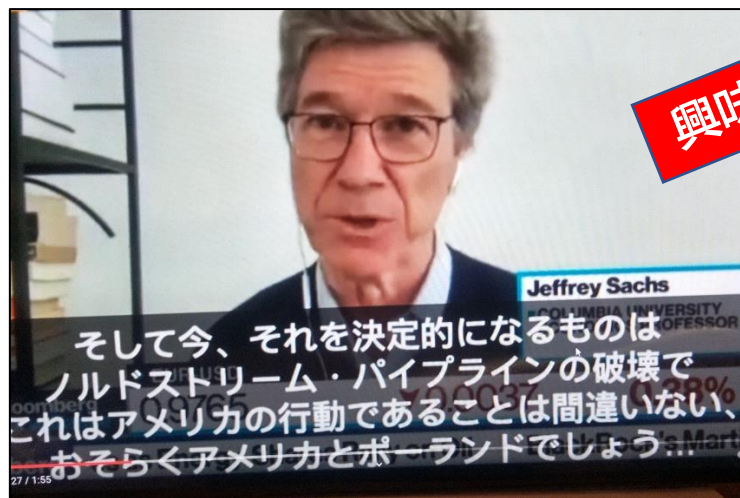
ウクライナ軍はヘルソン地域で反攻を続け、更なる攻勢のための条件を整えている。ロシア軍はバフムト地区とアヴディエフ地区で攻撃作戦を展開。コザチャ・ロパン、ヴィエムカ、バフムツコエ、バフムト、ヴェセラヤ・ドリーナ、ペルボマイコエの地域で攻勢を強めている。



●コロンビア大学経済学教授ジェフリー・サックスの爆弾発言(2022年10月2日)

「ノルドストリーム破壊は米国とおそらくポーランドの仕業」 ※安齋注:爆弾発言に司会者アタフタ。

<https://www.youtube.com/watch?v=YU4doPlvQe0>



●BRICs が新基軸通貨の検討(2022年10月4日)

ロシア外務省の Pavel Knyazev 特命全権大使は今週 BRICS 諸国がそれぞれの経済的利益をより高める為に新しい基軸通貨の設立に取り組んでいる事を明らかにした。

この通貨は BRICS の 5 カ国の通貨バスケットをベースにする予定だ。BRICS と上海協力機構の拡大に関する議論の中で「BRICS 諸国の通貨バスケットに基づく共通の単一通貨を設立する可能性と見通しについて議論している」と述べた。 ※注:ドルに火が付いたすごいイラストです。



※安齋注:「通貨バスケット」とは、複数の通貨を加重平均してつくられた安定的な通貨単位のこと。それに自国通貨の為替(かわせ)相場を連動させる制度を、通貨バスケット制あるいは通貨バスケット・ペッグ制という(ペッグとは固定、連動などを意味する)。たとえば、タイがドル 50%、円 50%の通貨バスケットにバーツをペッグする制度を導入したとして、いま円・ドル相場が変動し、円に対してドルが 10%上昇したとすると、バーツはちょうどその中間に位置することになるため、ドルに対しては 5%下落して対米輸出は増加するが、円に対しては 5%上昇するため対日輸出は減少し、結局タイの対外経済関係は安定性を維持できるという仕組みである。

●パトリック・ランカスター氏のレポート(2022年10月4日)

ウクライナ軍がドネツク中心部のショッピングモールを砲撃。



●リマン撤退についての指揮官への非難(2022年10月4日)

兵士談:「私達のリーダーであるラパン将軍がリマン撤退の件で非難を浴びています。私達はラパン将軍といつも一緒にいるグループです。指揮官は常に我々と共にあり前線から離れる事なく自ら全ての行動を指揮している。彼はリマンの危機的状況を改善する為に派遣されたのです」。

<https://twitter.com/morpheus7701/status/1577094056022114304?s=20&t=xgQtR4glxD4f-6oSBdbHcQ>



●ゼレンスキー政権のもとでの野党党首(原画暴露投稿、2022年10月4日)

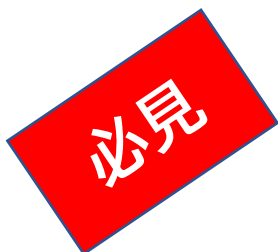
2022年4月13日に公開されたウクライナ野党トップメドヴェチュク氏。ゼレンスキーに歯向かう者はこうなるという見せしめ。



●住民投票は銃で脅されていたのか？(投稿:2022年10月2日)

この住民投票は「銃を突きつけられながら投票させられている」と世界中で報道されていました。その住民の様子もぜひフル動画でご覧ください。

https://twitter.com/matatabi_catnip/status/1576456643797450752?t=VLUW7tqvUQLr7wLBqClSnA&s=09



※安齋注:「銃を突き付けられた自由のない投票」という実態とは無関係なこのニュースも日本のテレビではさんざんやられていました。この選挙監視委員たちの証言は非常に重要です。「ロシア政府でさえこの投票に参加しませんでした」と言っています。

●ラブロフ外相の国連演説(2022年9月25日)

ワシントンを中心とする西側諸国は他のすべての国に対して「逆らう者は次のウクになるかもしれない」という威圧的なメッセージを送っている。ヨーロッパを完全に支配しているアングロサクソンにとってウクライナは対ロシア戦の消耗品に過ぎない。米国とその同盟国はどの国にも自由な選択肢を与えず自分の頭で考える勇気のある人を脅し、腕をねじり、反ロシア制裁に参加するよう要求している。

<https://twitter.com/morpheus7701/status/1573810896660762624?s=20&t=i afkaPXatKZk7TJHAWA>



気晴らしタイム

●イヌさんとネコさん

なんという可愛らしさでしょう！

<https://twitter.com/i/status/1576897638758502400>

10月3日現在、世界中で700万回以上再生されています。